# **EMBLEM FRONT CAMERA KIT**

# 200系ハイエース用 フロントカメラキット

# **日本国内専用**

FCK-67HS3 FCK-67HS4

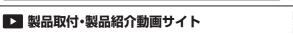
- このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切 に保管し、必要な時にお読みください。
- ●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取
- ●本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める 適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万 が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご

#### ご相談窓口

電話 Ø86-486-Ø442 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) 【受付時間】月曜日〜金曜日 10:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

□ メールでのお問い合わせ

https://www.datasystem.co.jp/support/index.html







■「本社]東京都新宿区新宿1-18-2 ■「倉敷支社」岡山県倉敷市神田1-1-11 弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。 FCK-67HS3/FCK-67HS4-22Ø8-AKN

■カメラ本体(4m) ×1



■電源ハーネス(3m) x1



※電源ハーネスは必ず付属品をご使用ください

■カメラカバー ×1



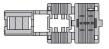
■正像/鏡像切替コネクター ×1



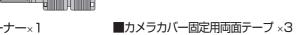
■クワ型端子 ×1



■エレクトロタップ×2



■結束バンド×1Ø





■保証書&ユーザー保証登録カード×1

#### 12V車専用 注意事項の定義について

注意事項は「▲危険」、「△、注意」、「① 警告」、「① 重要」に区分しており、 それぞれ次の意味を表します。

▲ **危険** 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの ★育 守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの ● 等告 守らないと、法律に違反する恐れがあるもの

(!) 重要 本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

#### 使用上の注意

- ▲カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなどと同様にあくまで車の安全をサポー トするためのものです。本製品使用中は、必ずドライバー自身が直接周囲の安全確 認をおこなってください。
- ①カメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なります。
- ①カメラに電源が入った直後や、カメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変 化することがありますが、これは周囲の明るさをカメラが検知し映像補正するため に発生する症状ですので、故障ではありません。
- ①カメラの個体差や検知した光量などの違いにより、カメラ映像の色や画質が左右で 若干異なる場合がありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ↑自動洗車機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。内部に水が浸入して故 障の原因となる場合があります。
- ①本製品のカメラ本体は、必ずカメラカバーとセットで車両に装着してください。
- ①本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一

#### メンテナンスについて

- ⚠カメラ本体およびカメラカバーは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど 揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形等の原因となります。
- ⚠レンズは定期的に、または汚れていたらきれいに拭いてください。ただし、拭く際は 柔らかい布などに水を含ませ軽く拭く程度にしてください。強くこすったり乾いた布などで拭くと傷の原因となります。

### 呆証について

- ●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の 記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユー ザー登録をおこなってください。
- ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります(保証対象はカメラ本体のみ。カメ ラカバーは保証対象外です)。
- ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
- ※保証規定は保証書を参照してください。 ※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。

## 保守部品の保有年数について

- この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から修理対応期間(保守部 品の保有年数)を製造打ち切り後、6年間に設定しています。
- ※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けて きない場合があります。

### 仕様

有 効 画 素 数	約40万画素
水平解像度	約480TV本
水 平 画 角	約180°
垂直画角	110°
TVシ ス テ ム	NTSC
電源	DC12V
消費電流	約37mA
動作可能温度	-20°C∼+65°C
出カタイプ	正像/鏡像
表示ガイドライン	なし
ヒュ ー ズ	1A
カバーサイズ	幅151mm×高さ104mm×奥行き32mm
カメラカバー 表 面 処 理	つや消し黒塗装(※FCK-67HS4を除く)

### 取り付け上の注意

- ⚠本製品は12V車専用です。
- ⚠電源ハーネスは必ず付属品を使用してください。付属品以外は使用できません。
- ⚠製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
- ▲取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断して ください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故に つながります。ただし、バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオの メモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方 法については機器の取扱説明書をご参照ください。
- ↑ 車両側および本製品の配線を傷つけないよう、配線の取り回しには十分ご注意くださ い。また、車内に水が浸入しないよう適切な配線処理をおこなってください。
- 必ず車体最前部からはみ出さない位置に装着してください。車体最前部からはみ出 してしまうと車体の全長が変わり、車検証記載事項の変更などが必要になる場合が
- ⚠本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください
- ⚠車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
- ⚠電源ハーネスは切断して使用しないでください(延長は可)。電源ハーネスには電源 回路およびヒューズが接続されていますので、これらを切断してしまうと正常動作 しなかったり、車両側の故障の原因となります。
- ①付属のピン端子ケーブルの長さが足りないときは、別途延長ケーブルをご用意ください。

### カバーの塗装について

⚠本製品のカバーはウレタン製です。塗装するには専門の知識が必要ですので、塗装 する際は専門業者に依頼してください。

### 使用方法

ナビやモニターに接続してご使用ください。 ナビやモニターの使用方法については、ナビやモニターの取扱説 明書をご参照ください。



#### - 正像/鏡像切替コネクターについて

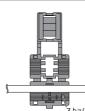
同梱の正像/鏡像切替コネクターは使用しません。 このコネクターを電源ハーネスに取り付けると、本機の出力映像 が鏡像に切り替わります。



カメラに電源が入った状態で、正像/鏡像切替コネクターを取り付けたり取 ▲ り外したりしないでください。

### エレクトロタップの使い方

- 接続後、テスターを使用して確実に接続されているか確認してください。 接続後、テスターを使用して唯美にないことを接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。
- 接続される車両側配線にエレ クトロタップを合わせる



**2.** エレクトロタップのカバーを しっかりと閉じる



3.接続する配線をエレクトロ 🗄 タップのストッパーに当たる まで差し込む

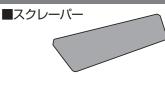


**4.** エレクトロタップの接続用力 バーをツメのロックがかかる までしっかりと閉じる

※プライヤーなどを使用して、確実にカバーを閉じてください

### 取り付けに必要なもの

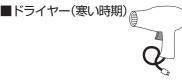
■一般工具 (ドライバー/プライヤーなど)



■電エペンチ

■ドリル(6φ)

■配線涌し



### 純正エンブレムについて

本製品装着時に取り外した純正エンブレムは、ワイドボディ車両 の場合のみ再利用可能です。標準ボディ車両の場合は別途エンブ レムをご用意ください。

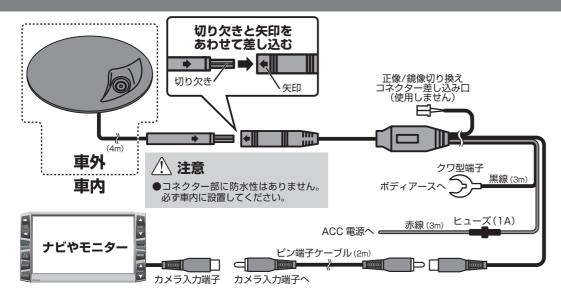
※純正エンブレム装着用の両面テープは同梱しておりません。別途 ご用意ください。

適合トヨタエンブレム

トヨタ品番 9Ø975-Ø2Ø74

■取付/取扱説明書(本書) × 1

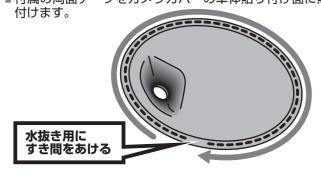
#### 妾続概要図



### 取付方法

### 両面テープ貼り付け

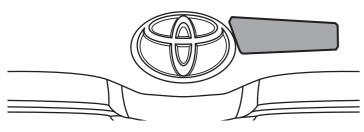
■付属の両面テープをカメラカバーの車体貼り付け面に貼り 付けます。



- ! **重要** ●必ず付属の脱脂クリーナーで脱脂してから、両面テープを貼り 付けてください。
  - ●両面テープの保護シートは、はがさないでください。

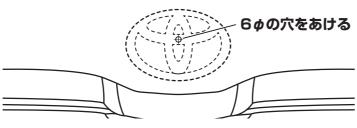
## フロントエンブレム取り外し

▲ - ボンネットやフロントエンブレムに傷をつけないよう、スク レーパーなどを使用してフロントエンブレムを取り外します。 ※テープの残りや汚れ・油分を綺麗に拭き取ります。



●ワイドボディ車のフロントエンブレムは、本製品のカバー部に再 使用できます。標準ボディ車の場合は別途エンブレムをご用意く ださい。(適合トヨタエンブレム:トヨタ品番 90975-02074)

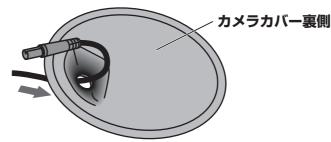
### ボンネット穴あけ **3. ボンネットバの**い ボンネットに6φの穴をあけます。



●穴をあける際は、元の状態に戻すことを想定のうえ、上図の位置に穴 をあけてください。また、穴周辺をタッチペンなどで補修するなど、 必ず適切な防錆処理をおこなってください。

## カメラ本体仮組み

■カメラカバーにカメラ本体を仮組みします。



① **重要** ●まだカメラカバーの穴にカメラ本体をはめ込まないでください。 はめ込むとカメラの角度調整ができなくなります。

### カメラカバー装着

- [3.]であけた穴にカメラケーブルを通し、カメラカバーを取 り付けます。

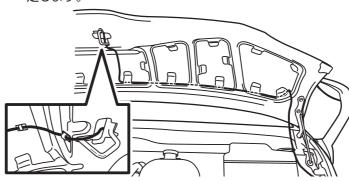


●カメラカバーが車両の中心になるように調整してください。

●カメラカバーが傾かないように注意してください。

カメラケーブル引き回し(ボンネット内側)

下図のように、ボンネットの開閉の妨げにならない位置にカ メラケーブルを引き回し、コードクリップや結束バンドで固 定します。



カメラケーブル引き回し(車内へ)

■ウォッシャータンク奥にあるグロメットの先端を、カッターなどで 切り取り、グロメットから車内にカメラケーブルを通します。



先端を切り取ってケーブルを通す

- ① 重要 ●グロメット先端をビニールテープで防水処理をしてください。
  - ●ボンネット開閉時、カメラケーブルが噛み込まないように、注意 して配線を処理してください。

クワ型端子取り付け

電源ハーネスの黒線先端にク ワ型端子を取り付けます。



**②** バッテリーマイナス端子取り外し 車両のバッテリーマイナス端子を取り外します。

# | 電源ハーネス/ピン端子ケーブル接続

■接続概要図を参照して、電源ハーネス/ピン端子ケーブルを 接続します。

- ●カメラのコネクターは必ず車内に引き込んでから接続してください。カ メラのコネクター部は防水仕様ではないため、車外に設置すると製品故障 の原因となる場合があります。
- ●カメラのコネクターと電源ハーネス のコネクターは、カメラ側の切り欠 きとハーネス側の矢印をあわせて差 し込んでください。無理に差し込む とコネクターの端子が破損する恐れ

切り欠きと矢印を あわせて差し込む

切り欠き

**44** バッテリーマイナス端子接続 

動作確認

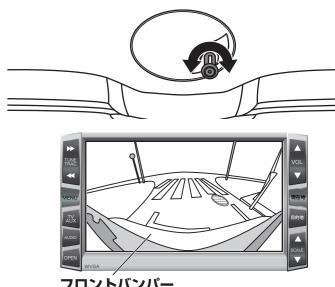
■ エンジンを始動しナビやモニターにカメラ映像が表示され るか確認します。

(!) 重要

●カメラの映像が表示されないときは、電源ハーネスやピン端子ケーブル の接続を再度ご確認ください。

カメラ角度調整

■ フロントカメラの映像が水平に映るようカメラを回転させ て調整してからカメラをはめ込みます。



フロントバンパー

フロントカメラの映像を映したとき、フロントバンパーが ほぼ水平に見える位置が最適です。

! **重要** ●カメラの映像が水平に見えない場合は、カメラカバーの取り付 け位置を再確認してください。カメラカバーが車両の中心に取り付けられていなかったり、傾いて取り付けられていたりした場合、水平に見えないことがあります。

もう一度フロントカメラの映像が水平に映るか確認したあ と、各ケーブルの整理と、取り外した内張り類を元に戻しま す。

エンブレム貼り付け

■ ワイドボディ車両は、本製品装着時に取り外した純正エン ブレムが再利用できます。標準ボディ車両の場合は、別途 用意した純正エンブレムを貼り付けます。

